

KASAOKA CITY COUNCIL

市議会

2024. 8. 1
181号

かさおか



「真鍋島にて」

市議会かさおかは
市民とのかけはしです

P 2 5月臨時会を開催しました

P 4 6月定例会を開催しました

P 7 議案等審議状況

P 9 ここが聞きたい！一問一答

5月臨時会を 開催しました

正副議長
委員会構成
等決定



5月臨時会で
様々な議会の構成が
決定しましたので
お知らせします

できごと

正副議長
決定

委員会
構成決定

特別
委員会
設置

一部事務
組合議会
議員選出

議案審議

広報公聴
委員会
構成決定

メンバーは
裏表紙に記載



正副議長が決定しました

第47代議長に大月隆司議員、第62代副議長に大本邦光議員が就任しました。（5月13日）



議長 大月 隆 司

市民の皆様が多様な意見を把握し、市民福祉向上に努め、より皆様に期待、信頼される議会づくりを進めていきたいと考えます。

多様性が認められる地域社会で一つの結論・合議を作り出すことは非常に難しいことです。

議員一人ひとりの資質をさらに向上していくことが必要となります。透明性と公平性を確保し、しっかりと議論できる環境づくりに努めてまいります。

執行部とは適度な緊張感とバランスを保ちながらお互いに対等の立場に立った議会運営を行っていきたいと考えます。

皆様の期待に応えられるよう全力を尽くします。

副議長 大本 邦 光



空岡市に初の女性市長が誕生し、新風を吹かせる大きな期待と市民の願いが感じられます。

また、新人議員7名を迎え議会がスタートしています。

私は、市民から負託を受けた代表として、常に市民の側に立ち、市民生活向上の使命と責任を果たさなければならぬと強く思っており、市民に開かれ信頼される議会構築のため不断の努力と研鑽を行っていく決意です。

市民に開かれた議会を目指し市民の声を真摯に受け止め、謙虚に耳を傾けながら共に考え、歩む議会運営を取組みながら、さらなる議会改革を進めてまいります。

議長を補佐し、中立・公平・公正な議会運営に努め、よりよい合意形成を図れる活発な議会を築いてまいります。



委員会構成（委員）が決まりました

委員長：◎ 副委員長：○



※大月議長と監査委員である
藤井議員を除く 18 名です。

予算決算 委員会

18名

予算、決算のことなどを審査・調査

◎齋藤一信 ○桑田昌哲 他16名



総務文教 委員会

10名

市全体の計画、まちづくり、防災、学校、
環境問題のことなどを審査・調査

◎仁科文秀 ○山本聡 井木守 大月隆司 齋藤一信
西山博行 宮崎秀夫 村上太志 藪田誠二郎 山下恭司

厚生産業 委員会

10名

健康福祉、建設産業、上下水道、病院の
ことなどを審査・調査

◎桑田昌哲 ○大山盛久 天野喜一郎 大本邦光 奥野泰久
加藤義久 妹尾博之 藤井義明 真鍋陽子 守屋基範



議会運営 委員会

8名

円滑な議会運営のため、
本会議の進行や日程などを調整

◎天野喜一郎 ○齋藤一信 井木守 大山盛久
桑田昌哲 仁科文秀 藤井義明 真鍋陽子

議会・ 行政改革調査 対策特別委員会

8名

議員定数の適正化を含む議会基本条例に
関する事項の検討・調査などに関する事

◎妹尾博之 ○桑田昌哲 加藤義久 齋藤一信
仁科文秀 藪田誠二郎 山下恭司 山本聡



※特別委員会は特定の事について審査する必要がある場合に設置します。

議案審議状況



議案の審議状況
を掲載します



下記に掲載する議案については、全会一致で可決しました。

議案番号	案 件
議案第 4 4 号	市長の専決処分した笠岡市税条例の一部を改正する条例について
議案第 4 5 号	笠岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
議案第 4 6 号	笠岡市監査委員の選任について

6月定例会を 開催しました

会期
6月4日～
7月3日



定例会の内容から
市民の皆さまに
ぜひお伝えしたい
ものを掲載します

できごと

議案審議

4～8P

一般質問

9～15P

次回は
9月
定例会

主な内容

- 議案 . . . 7件
- 請願 . . . 3件
- 報告 . . . 4件



ここに注目

- 副市長の選任に同意しました
- 教育長の任命に同意しました
- 笠岡市建築確認事務等手数料条例の一部
を改正する条例を可決しました
- 笠岡市一般会計補正予算を可決しました

副市長の選任・教育長の任命に同意しました

なすのぶゆき
副市長として那須信行氏（61歳）の選任に同意しました。（6月7日）
～主な経歴～



昭和61年4月 岡山県入庁
平成26年4月 農林水産部組合指導課長
平成28年4月 保健福祉部長寿社会課長
平成30年4月 保健福祉部次長
平成31年4月 議会事務局長
令和3年4月 県民生活部長
令和4年4月 総合政策局長
令和5年3月 岡山県退職
令和5年7月 岡山県農業信用基金協会専務理事

おおしげよし のり
教育委員会教育長として大重義法氏（59歳）の任命に同意しました。（6月7日）
～主な経歴～



平成元年4月 笠岡市立神島外中学校教諭
平成7年4月 笠岡市立飛島中学校教諭
平成10年4月 笠岡市立笠岡東中学校教諭
平成14年4月 笠岡市教育委員会学校教育課主幹
平成30年4月 岡山県教育庁義務教育課生徒指導推進室長
令和2年4月 岡山教育事務所長
令和3年4月 岡山県教育庁教職員課長
令和4年4月 岡山県総合教育センター所長
令和5年4月 笠岡市立金浦小学校長
令和6年4月 笠岡市立笠岡東中学校長

笠岡市建築確認事務等手数料条例の一部を改正する条例を可決しました

Q どういう議案なの？

A 脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴い、建築基準法に基づく認定の申請に対する審査手数料を新たに設けるため、条例を改正するものです。

一般会計補正予算を可決しました

議 案 名

令和6年度笠岡市一般会計補正予算（第1号）

Q どんな予算が可決されたの？

A 令和6年度の当初予算は、本年4月が市長の改選期であったため、経常的経費を中心としたいわゆる「骨格予算」が編成されていました。

6月定例会において、政策的経費を中心とした補正予算案が可決され、骨格予算に「肉付け」として追加された実質の令和6年度予算が成立しました。

下記には一般会計補正予算の主な事業についてまとめています。

※「骨格予算」政策的経費などの予算計上を極力抑え、人件費など義務的経費や継続的事業を中心に編成された予算
 ※「肉付け予算」骨格予算で計上されなかった政策的経費などを加えて編成する補正予算

申請書記入サポートシステム導入事業

「予算額」53万4千円

◆事業内容 DX推進の一環として市役所窓口での申請書記入を省力化するための端末機を導入します。

定額減税調整給付金給付事業

「予算額」3億7,246万円

◆事業内容 国が物価高騰対策として実施する1人あたり4万円の定額減税において、令和6年分の課税額が4万円を下回る方に対し、減税の不足額を給付します。

旧今井小学校利活用事業

「予算額」3,998万円

◆事業内容 令和4年度末で廃校となった旧今井小学校の利活用事業として、空調や電気設備、インターネット環境等を整備し、今井地区まちづくり協議会の活動拠点及び総合教育相談支援センターを移転するための改修を行います。

自動車急発進防止装置整備費補助金**「予算額」50万円**

- ◆事業内容 高齢者のペダル踏み間違いによる交通事故の抑止を図るため、自家用車への急発進防止装置の設置に対して補助を行います。

価格高騰緊急支援給付金事業**「予算額」1億6,804万円**

- ◆事業内容 物価高騰対策として実施する低所得世帯への10万円の給付事業において、令和6年度で新たに住民税非課税または住民税均等割のみの課税となった世帯に対して給付します。

こどもルールブック配布事業**「予算額」107万円**

- ◆事業内容 未就学児童に対して、年齢に応じたマナーやルールを身につけるためのルールブック（絵本）を配布します。

予防接種再接種補助金**「予算額」30万円**

- ◆事業内容 がん治療等により抗体のなくなった子供に対する予防接種の再接種に要する費用に対して補助を行います。

新型コロナウイルス予防接種健康被害救済事業**「予算額」92万円**

- ◆事業内容 新型コロナウイルスワクチンの接種により健康被害が認められた方について、救済給付を行います。

農村地域への産業導入に関する実施計画策定事業**「予算額」922万円**

- ◆事業内容 新たな工業用地の開発や民間投資を誘導するため、農村地域における農業振興との調和のとれた産業導入計画を策定します。

学習者用端末更新事業**「予算額」3,964万円**

- ◆事業内容 国のGIGAスクール構想で整備した学習者用端末を年次的に更新するものです。

継続審査

請願番号	案 件	付託審査委員会
請願第3号	岡山県立高等学校教育体制整備実施計画の再編整備の対象から笠岡工業高等学校を除外すること及び学校の魅力と活力を高めることを求める請願	総務文教委員会

※「継続審査」とは？・・・議会の会期の閉会中に、委員会で引き続き審査を行うことです。

傍聴をしてみませんか？

議会では、私たちの生活に関係のある重要な問題が審議されています。皆さんが選んだ議員が、どのような活動をしているかご存知ですか？

議場では議員の活動の様子をどなたでも目の前で見ることができます。

ぜひ、傍聴にお越しください！

市議会の会議資料を、スマートフォンやパソコンでご覧いただけます。

市議会の資料（電子書籍形式）を、外部サイトで公開しています。



←会議資料は、二次元コードまたは市議会のHPからご確認ください。

※個人情報に関する箇所は、伏せた上で掲載していますのでご了承ください。

議会生放送を行っています

笠岡放送（株）にご協力いただき、CATVの11ch行政（地デジ112ch）で審議の様子を放送しています。

本会議、常任委員会（総務文教委員会・厚生産業委員会・予算決算委員会（一部））及び予算・決算についての詳細な審査や確認を行う分科会が生放送でご覧いただけます。

よりよい笠岡市をつくっていくために行われる白熱の会議は必見です。傍聴したいけど時間がない、議会棟まで行くことが困難・・・という方や、議会には興味がない・・・という方も、ぜひ一度ご覧ください。

次回生放送を予定している会議は、最後のページの「9月定例会のお知らせ」にあります。

（変更となる場合がありますのでご了承ください。）

皆さんも一緒に笠岡市の未来について考えましょう！！



創政みらい

質問者

あまの きいちろう
天野喜一郎議員

所属議員

にしな ふみひで
仁科文秀議員

くわだ まさあき
桑田昌哲議員

おおつき たかし
大月隆司議員

やました きょうじ
山下恭司議員

市長の所信表明について

〔質〕 海上交通の充実について、全島フリー就航のために県と市だけで離島航路補助金を出すことは可能かたずねる。

〔答〕 財源の拡充については、常に国に対し働きかけを行っているが、現時点では難しい。今後県とも連携を強め、国の動向を見ながら、今後の方策を研究していきたい。

〔質〕 放課後児童クラブの無償化についてたずねる。

〔答〕 将来無償化に向けて、仕組みや方法の見直しを含め、まず支援体制を強化していく。利用者はもちろん、現場と丁寧な対話を重ねながら子供に寄り添い、きめ細やかなサポートが可能な体制を段階的に実現するよう検討する。

行財政運営について

〔答〕 ハード対策、ソフト対策等あらゆる対策を検討していく。今年度中にロードマップを作成し、各種施策を着実に実行していく。ハード事業については、必要な予算は確保していく。

〔質〕 いつ頃の段階から財政難を承知していたのかたずねる。

〔答〕 令和3年度から、予算については厳しい状況だった。特に厳しさが増してきたのは、令和5年度、令和6年度からで財政調整基金の取崩しを余儀なくされた。今後は栗尾市長の下、財政の健全化に向け、努めていきたい。

新市長公約の市民病院建替え

〔質〕 市民病院の建替え、産科医の確保及び産後ケアの観点から、院内助産院制度、助産師訪問サービスについて考えているか。

〔答〕 市民病院における産科医の確保は、市民病院での出産再開を目指すという気持ちに変わりはないが、出産前までの妊婦健診は市民病院で行い、分娩は取扱病院で行う産科セミオーブンシステムを検討する。院内助産院は産科医不在のためできない。産後ケアは、市内外の助産院等に委託して対応し、保健師による訪問も行っている。

〔質〕 産後ケアサービスが実施されているが、他市のような助産師の訪問に補助は可能か。

〔答〕 出張、訪問型のサービスは市



讃志会

質問者

やまもと さとし
山本聡議員

所属議員

おおやま もりひさ
大山盛久議員

おくの やすひさ
奥野泰久議員

内助産院でも検討している。

女子学生に特化したインターンシッププログラム導入の可能性は

〔質〕 NPO法人ハナラボ（東京都）が取り組んでいる、女子学生の能力を引き出し情報発信しながら就職機会を育むという活動を参考に、本市でも女子学生に特化したインターンシッププログラムを市内事業所と連携してはどうか。

〔答〕 インターンシップ受入れ等、女子学生に限った施策の検討やワークショップの実施について市内事業所との連携は現在考えていない。ただ、慢性的な人手不足が続いており、性差に関係なく、若い世代の方に市内事業所に関心を持ってもらい、市内実業高校への出張企業ガイダンスや、中高生とその保護者を対象とした企業見学バスツアーの実施は考えている。



むすびの会

質問者

まなべ ようこ
真鍋陽子議員

所属議員

やぶた せいじろう
藪田誠二郎議員

これからの4年間にける市政運営について問う

質 ①保育施設の見直しは学校規模適正化に準じて行うのか。今後縮小する場合、民間施設を優先的に残すのか。②「令和の日本型学校教育」をいかに実現していくのか。③権利の主体でもある子供たちの意見をどのように反映させるのか。④障がい児の移動支援事業で小学校、中学校、高校への送迎、スクールバスのバス停までの送迎は利用可能になるのか。⑤耐震性能が低く、耐震補強工事もできない市庁舎の建て替えについてどのような考えているのか。

答 ①学校規模適正化とは別に考えていく。民間事業者が各施設をしっかりと運営していくことが一番。公の立場で市がやらなければならぬことなど関係者と調整しながら進めていく。②「令和の日本

型学校教育」を参考にしながら学校教育ビジョンを設定し、学びを変えることを柱の一つとして事業改善を進める。③子供たちの意見を市政に反映することは大変重要だと考えている。第3期笠岡市子ども・子育て支援事業計画の策定に当たり小・中高生の意見聴取のためのワークショップ実施を予定している。④利用する見込みのある方の実態を把握し、事業実施に向けた課題整理を行う中で仕組みについて考えていく。⑤市庁舎は大規模災害時の防災・災害対応の拠点。建て替えは喫緊の課題として最優先で取り組まなければならないと考えている。

その他「笠岡工業高校」「笠岡市民通報システム」「交通事故多発地帯」等について質問しました。



いぶき

質問者

せのお ひろゆき
妹尾博之議員

所属議員

ふじい よしあき
藤井義明議員

市政推進のリーダーとして、市長の考えは

質 本市が持続可能な都市を目指すためのビジョン及び市政運営の基礎となる考えをたずねる。

答 消滅可能性自治体という言葉が先走り、不安な声を聞くが、本市だけの生き残りを考えることは困難だと考える。広域連携を強化する中で全国的な問題にしっかりと向き合いたいと思う。現実に向き合い、次の世代にも充実した市民サービスを維持する仕組みづくりに取り組む。また、市政運営の基本方針は、対話と調和と連携である。

市政運営の重要施策として
三本柱について

質 ①全市民の移動手段の確保②干拓の臭気対策③放課後児童クラ

ブの充実について、実現に向けたそれぞれのロードマップをたずねる。

答 ①移動手段の確保については、早期に事業者の意見を聞く機会を設けて関係機関との情報共有するとともに、公共機関全体の見直しについて検討する。②干拓地の臭気対策は、現行の対策を踏まえ、庁内で各組織を超えた横断的な臭気対策チームを編成し、総合的な臭気対策を盛り込んだロードマップを作成する。③放課後児童クラブの充実、現状の取組や、方法の見直しを含めた支援体制の強化から始める。

その他「現在の財政状況及び今後の財政運営」「国営笠岡湾干拓事業負担金の事務処理」について質問しました。



公明党

質問者

さいとう かずのぶ
齋藤一信 議員

所属議員

おおもと くにみつ
大本邦光 議員

百条委員会で追及された干拓負担金徴収基準は

今後、見直しされるのか

質 干拓負担金徴収基準の見直しについて、干拓負担金の回収は元金さえ払えば延滞金の徴収はしないという方針のままなのか、考えを示してほしい。

質 この事案について笠岡市側で精査をしていただいて（調査内容を）市民・議会にオープンにしたい。ぜひ、お願いをする。

答 元金、延滞金も含めた滞納金については基本的には完済していただくようお願いするという方向である。前市長の方針は軌道修正されたという認識でよい。干拓の負担金の徴収について、今後は外部の識者、監査委員へ情報提供をするという方向で考えている。最初に執行停止をして、即時欠損という判断については、拙速であり誤っていた。（昨年の12月定例会での私（齋藤議員）の同様の質問に対して執行部は、『そこは議論の余地があると思う。』との回答だった。）

答 私（栗尾市長）が（市議時代に）関わった百条委員会だけでは足りない、もう少し根の深い問題を抱えていると私は現在認識している。今、ここで申し上げることはできないが、その件に関しても市内でしっかりと調査をしていきたい。ただ、その調査の方法について、こういったものが適切であるのかというところを、市内でも議論をしているところである。その方法については、しっかりと検討をし、きちんと調査をし、皆様に提示させていたきたいというふうに思っている。



かとう よしひさ
加藤義久 議員

笠岡市小中一貫教育推進計画の今後について問う

質 栗尾市長は当選後の5月15日、金浦地区で計画されている施設一体型小中一貫教育校の整備について、まずは人口の将来予測に基づき、市全体の学校配置を見直すべきだと述べられ、計画を一時停止する考えを報道陣の取材に対して答えられているが、今でもその考えに変更はないか。

答 計画の一時停止についての考えに変わりはない。

質 人口の将来予測に基づき、市全体の学校配置を見直す必要性を訴えられているが、その計画とスケジュールの策定など、方向性を示してもらいたい。

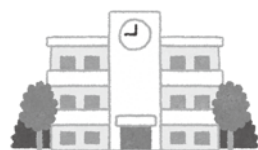
答 学校配置の見直しに当たっては、人口予測に基づく将来の児童・

生徒数や学級に加え、教職員数や施設維持費等、様々な観点で検討を進めていく必要があると認識している。教育委員会においてスピード感を持って検討していく。

質 高梁市が策定・実施している「高梁市立学校園適正配置計画」が参考になると思うが、本市の考えはどうか。

答 中・長期的な人口や児童・生徒数の将来推計、学校規模や通学距離等、様々な視点で計画が策定されており、本市における学校規模適正化計画の見直しにも参考になる。

その他「交流人口増による笠岡経済の活性化」について質問しました。





おおやま もりひさ
大山盛久議員

貫閲講堂と県庁門はこれから先
どのようにするかをたずねる

質 貫閲講堂は令和元年8月までは現役の講堂として学校行事、地域の行事等で使われていた。現在は老朽化が進み、立入禁止となっている。①貫閲講堂はこれから先どのようにするかをたずねる。②小田県庁門はこれから先どうするかをたずねる。

答 ①市民の方からも様々な意見が出ていることから、現時点で早急に解体の決断を下すことはできない。ただし、建物を保存するとしても、相応の財源と用途、工法の検討が必要となってくる。また、本件は庁舎の建て替えなど、笠岡市街地を今後どのようにしていくのかというまちづくりの全体構造と深く関係している。今後は、貫閲講堂だけに限定した対応ではなく、大規模公共工事全体のロード



ゴミ袋の有料化について問う

マップを作成する中で、あるべき姿、保存活用の方法を検討していく。②小田県庁門は笠岡市の史跡に指定されており、これからも大切に保存していく方針としている。

質 家庭ごみ有料化を実施することにより新たな負担が生じることになるが、一般的にその負担は排出量に応じたものとなることから、費用負担の公平性の確保が図れるとともに、さらなるごみの減量、リサイクルにつながることを期待される。前市長は有料化を進めていたが、栗尾市長はどのようなようにしようと思っているのかをたずねる。

答 当面、一定量のごみ袋を無料配布する、現在の超過従量制を継続していきたいと考えている。



いぎ まもる
井木守議員

学校給食無償化など
子育て支援策について問う

質 子育て支援策の充実が市の重要課題だ。市長の重点政策でもある。①学校給食の無償化について②子供の医療の18歳まで通院も無料に③子供の国保税の減免について、それぞれいくらかかりいつまでに実現するのか。

答 ①新たに必要予算は約1億4千万円が毎年必要であり、現時点で完全無償化は難しい。国の動向を見ながら段階的な導入を検討したい。②約3千万円が必要。関係機関と調整の上で条件が整い次第実施したい。③未就学児については、令和4年から5割軽減になっている。国の通知により、市独自の減額措置ができない仕組み。さらなる軽減措置は国全体で対処すべきものと考えている。



補聴器購入補助制度など高齢者の
生活支援について問う

質 高齢者の聞こえの保障は認知症対策にも有効であり、全国の238自治体で補聴器購入補助制度ができていく。笠岡市で補助制度をつくる考えはあるか。特定健診に聴力検査を加える考えはあるか。

答 現在は対象とする機器や補助額の上限などについて調査検討している。現時点で健康診査の項目に聴力検査を加えることは困難な状況である。

質 通院や日常の買物など、高齢者の外出支援は需要があると思うが本市の関わりはどうか。

答 チアサポーターを増やして、ニーズに応える体制をつくり、フレイル予防自立生活の維持に努める。



にしな ふみひで
仁科文秀 議員

チャンス逃さず魅力ある
笠岡駅を早く再生したい

〔質〕 令和9年度中の完成を目指したJR笠岡駅南北自由通路と駅南口改札の新設、南口広場整備を柱とする現在までの計画案について、市長の基本的な考えをたずねる。

〔答〕 中心市街地である駅周辺エリアにおいて、暮らしの拠点として魅力的なまちをつくりたい。整備については長期的なビジョンを持って優先順位をつけて対応したい。

〔質〕 市には観光協会があり、駅に着いたら、笠岡で今開催しているイベントやそこへ行くための交通手段等を市内外の人に広く知ってもらおう取組ができないか。

〔答〕 駅を活用しての観光案内等についても検討を始めたところである。



増え続ける交通弱者へ向けた
制度の充実を

〔質〕 事業者、利用者に対する行政としての支援の考え方をたずねる。

〔答〕 人口減少や高齢化、利用人数の減等、収支不足が増加し、事業者に対して本市が負担する補助金は増加傾向にある。年齢を問わず幅広い層の市民が安心して利用できる全市民の移動手段の確保のために、制度の全体的な見直しを行いたい。

〔質〕 「福山・笠岡地域公共交通計画」を数百万円かけてつくっている。せっかくの計画であり、有効に活用していただきたい。

〔答〕 笠岡市は計画をつくり制度を考える過程で参考にした。今後ともこの計画書を活用しながら、公共交通全体の見直しにつなげる。



もりや もとのり
守屋基範 議員

笠岡市の定住施策について問う

〔質〕 人口減社会に入り、笠岡市が目指す生き残り策についてたずねる。

〔答〕 定住施策の方向性として、地域に足の着いた基盤づくり、土台づくりが大事。笠岡に住む人々が、笠岡に愛着を持って、笠岡に暮らしてよかったと思える土台をつくるっていくのが市の役割。

〔質〕 定住の魅力となる要因は地域コミュニティと考えるが、まちづくり協議会や住民の役割についての考えは。

〔答〕 定住施策とまちづくりは別物。行政の役割は、インフラの整備、そして生活の土台づくり。



地域おこし協力隊について問う

〔質〕 地域おこし協力隊の実績と課題についてたずねる。

〔答〕 地域の活性化につながる事業展開や地域人材として活躍するケース、起業に結びついた事例など、一定の成果はあったものの、地域の担い手不足という直面する地域課題への解決には至っていないのが課題。地域おこし協力隊の募集や選考については、現在、一旦募集を止めている。

〔質〕 地域課題とのマッチングができないのであれば、地域課題解決型のNPO法人等への受け入れは考えられないか。

〔答〕 受入れ団体については国でも協議中、NPO法人の扱いも併せて考えたい。



むらかみ たいし
村上太志議員



笠岡市における『子育て・保育・乳幼児教育』を

取り巻く環境について問う

〔質〕 井笠圏域で笠岡市の乳幼児施設に需要が増している「広域入所」についての現状と課題をたずねる。

〔答〕 井笠圏域、また県境を越えた福山エリアを含めた11市町で行っている「保育施設の相互利用」について、笠岡市の施設では市外から80人余りを受け入れている。課題としては、各市町で制度が異なる点もあるため、事務処理の面なども含めて注意が必要である。

〔質〕 市長の公約に「保育料二人目以降無償化」とあるが、なぜ「一人目」からではないのか。

〔答〕 「就学前児童から高校生までの幅広い世代」に対する、子育て支援施策を実現させるためである。

〔質〕 経済面に不安を抱えて出産にちゅうちよする方への配慮もお願いしたい。ちなみに「保育料二人目以降無償化」には予算はいくら必要なのかたずねる。

〔答〕 約2千万円前後である。「一人目」からの完全無償化となると約7千万円前後必要となる。

〔答〕 関係市町の担当者会議などを通して、情報共有、意見交換をしながら、適切な把握ができるように努める。



にしやま ひろゆき
西山博行議員

笠岡市の公式ホームページと公式LINEについて問う

〔質〕 笠岡市の公式ホームページをスマートフォンから見るときのデザインを、より見やすいものに調整することは考えているのか。

〔答〕 より見やすいものに改善していきたい。

〔質〕 笠岡市の公式LINEの使い方を詳細に解説したページを、笠岡市の公式ホームページ内に作成する予定はあるか。

〔答〕 本市広報紙やテレビ広報かさおかを使い普及拡大を図ってきた。しかし、一年を通して詳細な操作方法を示す場を設けていなかった。今後、今後は本市ホームページや公式YouTubeにも掲載するようにし、市民の方が利用しやすいLINE申請システムにしていこう。



地域の各団体が協力して行うまちづくりについて問う

〔質〕 地域の各団体が連携をしている好事例として、笠岡市北部の新山地区が挙げられる。横連携は新山、吉田、北川の公民館3館が協力し、イベントを行う地区連携に進んでいる。このようなまちづくりの取組をしている地域に対して、今後どのようなサポートをしているのか。

〔答〕 協働による持続可能なまちづくりに向けて着実に進捗している先駆的な取組は、成功事例のモデル地区としてほかの地区にもノウハウの伝授をお願いしたい。市としては、まちづくり協議会への交付金制度による財政的な支援やまちづくり計画策定に関する相談、策定手続に人的な支援を引き続き行い、地域の自主的な活動を推進していきたい。

笠岡湾干拓地臭気問題の解決に向けて



みやざき ひでお
宮崎秀夫 議員



〔質〕 臭気改善されたとする状態をどのような基準で判断するか。

〔答〕 臭気報告アプリ「KABAR」の苦情件数及び報告件数の推移が臭気改善の基準になる。

〔質〕 今後、臭気を検知する設備の導入予定はあるか。

〔答〕 効果的な測定に課題があり、現在は設置に至っていない。ただし、あらゆる可能性を検討する。

〔質〕 9月頃から稼働のバイオガス発電所で処理できない牛ふんの処理方法はどのようになるか。

〔答〕 干拓地内での牛ふんは、大体1日に約400トン発生し、そのうちバイオガス発電に日量約250トン使

用を予定、日量約150トンは今までどおり事業者それぞれで堆肥化する。

〔質〕 臭気問題を解決するには、においのない完熟堆肥を散布する必要があるのではないか。

〔答〕 においのない完熟堆肥を散布することで臭気は大きく低減する。

〔質〕 他の自治体では、高速堆肥化により25日間で完熟堆肥を作る民間のプラントを導入し、機械化により臭気低減に努めている事例があるが、本市での導入は可能か。

〔答〕 先進的な事例があるならば、財源的なことも探しながら進め、検討していきたい。

笠岡市民の幸せをかなえるために



やぶた せいじろう
薮田誠二郎 議員



〔質〕 市民が幸せを実感できるような施策についてたずねる。

〔答〕 市民の皆さんが日々を安全、安心して暮らしていくことができるまちを実現し、幸せを実感できる土台をつくっていくことが使命であると考えている。

〔質〕 子供たちが尊い体験、幸せな体験が多いほど、将来の活躍とこの故郷笠岡にも愛着を持ち、笠岡で暮らし続ける人。また、将来に戻ってきてくれることが期待できる。育成の施策についてたずねる。

〔答〕 就学前施設では、五感を働かせながら豊かな自然に触れること。小・中学校では、自然や歴史、人々の思いや願いに触れる地域学を行っており、郷土笠岡を愛し、誇

りを持つ教育を推進している。子供たちは、そうした人の優しさや温かさに支えられた感動体験の積み重ねで、本市へ愛着を持ち、将来地元で暮らし、本市を牽引する人へと成長すると信じている。

〔質〕 静岡県浜松市（GHH）では、地域幸福度指標を活用している。本市で導入はできないか。市民意識調査に「幸せ」を意識する項目を増やせないか。

〔答〕 市民意識調査において現状を把握し、市政運営の参考になっている。世の中の流れ、市民のニーズに合った政策を展開していくためにも、市民意識調査の項目の見直しは図っていくべき。今後は、議員にもその内容を伝え、お諮りできればと思っている。

「市議会かさおか」に対するご意見をお聞かせください

市民の皆様の「市議会かさおか」に対するご意見をお聞かせください。
ご意見は、読みやすい紙面づくりに活かしていきます。

応募方法 スマートフォン又はハガキからお寄せください。

●スマートフォンの場合

下記の2次元コードを読み取り、必要
事項の入力・選択をお願いします。



●ハガキの場合

ハガキに必要事項（住所・氏名）を
ご記入の上お送りください。

【宛先】〒714-8601

笠岡市中央町 1-1

笠岡市議会事務局 宛

9月定例会のお知らせ

9月 2日（月）★初日（議案上程ほか）
総務文教委員会協議会

11日（水）★2日目（代表質問）

12日（木）★3日目（個人質問）

13日（金）★4日目（個人質問）

17日（火）★5日目（個人質問）

18日（水）★6日目（諸議案質疑以下）

予算決算委員会

厚生産業委員会協議会

19日（木）★総務文教委員会

★予算決算委員会総務文教
分科会

20日（金）★予算決算委員会総務文教
分科会

24日（火）★厚生産業委員会

★予算決算委員会厚生産業
分科会

25日（水）★予算決算委員会厚生産業
分科会

27日（金） 予算決算委員会理事会

10月 1日（火）★予算決算委員会
議会運営委員会

2日（水）★最終日（議案採決ほか）
（★は生放送予定の会議です。）

※この日程は予定です。日程は8月29日の議会運営委員会で決定します。会議は各日とも9時30分から開始します。

編集の窓

本年4月に実施された市長選挙では新市長に栗尾典子氏、市議会議員選挙では、
新人、元議員含め8人が入れ替わり6月議会がスタートしました。

栗尾新市長は対話と協調をテーマに連携する社会の構築を表明しました。

悲喜交々の結果となった市議会議員選挙にあって、世代交代も徐々に進み、しか
し次代の笠岡のあるべき姿をノーサイドの精神で共に叡智を結集し、地域が生き残
れるよう協力し合わなければなりません。

清少納言は”夏は夜”と枕草子に記しました。中宮定子の女房として宮廷につか
え、紫式部と共に中世平安時代の貴族社会の実相を随筆、物語として今に伝えてい
ます。

昨今の夏は、気候変動による大雨、豪雨、及び酷暑が頻発し、とても
”雨など降るもをかし”とはいきません。電気製品を使わない生活など考えられま
せんが、ここは笠岡市初の女性市長の誕生にしなやかな避暑対策を期待します。

市議会かさおかでは紙面の都合上、情報を要約して掲載しています。
ぜひHPをご覧ください。

